



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン内政：三権調停委員会の設置

(26日付ハムシャフリー紙ほか)

26日付現地各紙によれば、ハーメネー最高指導者は25日、三権間調整・調停最高委員会（以下、三権調停委員会）の設置、および同委員会の委員長にシャフルーディー師（前司法権長）を任命する命令を発出した。命令の概要は以下の通りである。

慈悲深く慈愛あまねき神の御名において

アーヤトッラー・ハーシェミー・シャフルーディー殿

改正イラン・イスラム共和国憲法110条7項の施行に関して、三権の対立および関係の調整を実施することを目的に、三権調停委員会を設立する。

三権調停委員会メンバーとして、モハンマド・ハサン・アブトラビーファルド前国会第一副議長、モルテザー・ナバヴィー公益評議会メンバー、アッバースアリー・キャドホダーイ憲法擁護評議会報道官、サマド・ムーサヴィー＝ホシュデル（役職不明）を任期5年で任命する。

同委員会の長は貴殿が務めることとする。

体制高官は、相互協力を通じて三権間の関係を好ましい方法で調整し、予想される対立を取り除き、三権調停委員会と最大限協力することが必要である。

皆の成功を神に祈念する。

セイイエド・アリー・ハーメネー

イラン暦1390年モルダード月3日（西暦2011年7月25日）